

1 東京都中央卸売市場(平成24年1～5月計)の青果物取扱高について

①全体の入荷量は80万8千トン(前年比101%, 平年比98%), 金額は2,224億円(前年比111%, 平年比106%)となった。

(数量の内訳は野菜64万2千トン, 果実16万6千トン。前年同期比で野菜1%増, 果実1%増。平年同期比で野菜増減なし, 果実11%減。)

(金額の内訳は野菜1,590億円, 果実633億円。前年同期比で野菜15%増, 果実3%増。平年同期比で野菜9%増, 果実1%減。)

②茨城産の入荷量は8万9千トン(前年比95%, 平年比97%), 金額は208億円(前年比116%, 平年比98%)となった。

(数量の内訳は野菜8万4千トン, 果実5千トン。前年同期比で野菜4%減, 果実25%減。平年同期比で野菜2%減, 果実26%減。)

(金額の内訳は野菜176億円, 果実32億円。前年同期比で野菜22%増, 果実11%減。平年同期比で野菜1%増, 果実16%減。)

③千葉産の入荷量は10万6千トン(前年比99%, 平年比94%), 金額は210億円(前年比113%増, 平年比105%)となった。

(数量の内訳は野菜10万6千トン, 果実7百トン。前年同期比で野菜1%減, 果実54%減。平年同期比で野菜5%減, 果実48%減。)

(金額の内訳は野菜205億円, 果実5億円。前年同期比で野菜14%増, 果実29%減。平年同期比で野菜7%増, 果実29%減。)

単位:t, 百万円, %

		市場計			茨城			千葉		
		1～5月計	年間計	年間比	1～5月計	年間計	年間比	1～5月計	年間計	年間比
数量	H24	<b>808,037</b>			<b>88,801</b>	←シェア(11.0%)		<b>106,320</b>	←シェア(13.2%)	
	H23	797,009	1,997,256	39.9	93,662	224,546	41.7	107,732	230,938	46.6
	前年比	101.4			94.8			98.7		
	平年値※	824,487	2,072,420	39.8	92,015	232,790	39.5	112,581	240,166	46.9
	平年比	98.0			96.5			94.4		
金額	H24	<b>222,360</b>			<b>20,773</b>	←シェア(9.3%)		<b>20,976</b>	←シェア(9.4%)	
	H23	199,857	494,637	40.4	17,979	45,751	39.3	18,623	40,778	45.7
	前年比	111.3			115.5			112.6		
	平年値※	209,376	508,963	41.1	21,287	51,564	41.3	19,897	43,220	46.0
	平年比	106.2			97.6			105.4		

※平年値は平成18～22年の5ヵ年平均です。

【参考】  
平成23年実績

茨城県 : 金額シェア(9.2%) , 数量シェア(11.2%)  
千葉県 : 金額シェア(8.2%) , 数量シェア(11.6%)

## 2 東京都中央卸売市場(平成24年5月単月)の茨城産青果物主要品目の取扱高

野菜類の入荷量は2万トン(前年比106%, 平年比94%), 単価は192円/kg(前年比126%, 平年比97%), 果実の入荷量は2.6千トン(前年比76%, 平年比69%), 単価は414円/kg(前年比112%, 平年比104%)。

単位:t, 千円, 円/kg, %

	品目	数量			金額			単価			
			前年比	平年比		前年比	平年比		前年比	平年比	全国平年比
野菜	ピーマン	1,960	104.3	95.8	643,264	153.6	94.1	328	147.1	98.2	106.0
	ねぎ	1,165	91.0	87.0	440,866	91.4	88.5	378	100.5	101.6	105.4
	はくさい	6,591	115.8	114.2	372,964	211.6	99.4	57	183.9	87.7	135.7
	レタス	2,100	94.9	83.4	299,218	139.6	84.2	142	146.4	100.7	131.8
	トマト	722	74.9	69.1	238,516	104.9	82.0	330	139.8	118.7	128.0
	<b>野菜類計</b>	<b>20,152</b>	<b>105.7</b>	<b>94.1</b>	<b>3,875,436</b>	<b>133.5</b>	<b>90.9</b>	<b>192</b>	<b>126.3</b>	<b>96.6</b>	<b>101.4</b>
果実	メロン類	1,676	69.2	60.8	706,053	76.7	63.0	421	110.9	103.5	111.9
	<b>果実類計</b>	<b>2,642</b>	<b>76.3</b>	<b>68.5</b>	<b>1,093,800</b>	<b>85.6</b>	<b>71.5</b>	<b>414</b>	<b>112.2</b>	<b>104.3</b>	<b>105.2</b>

- ・ピーマン: 茨城の数量は平年よりやや減であるが(平年比96%), 全国的には数量増(平年比120%)である。全国の中で生産量の多いのは西南暖地で、市場でのウェイトを上げている。西南暖地では価格も平年以上に上げている。今まで5月は茨城産のピーマンの方が高く取引されていたが、その差がなくなってきている。茨城県では数量減の価格のやや減により、金額減(平年比94%)となっている。
- ・ネギ: 茨城の数量は前年、平年より減っている(前年比91%, 平年比87%)が、全国的には平年並み(平年比99%)である。価格が平年並みであるため、数量減がそのまま金額減(平年比89%)となっている。
- ・はくさい: 出荷終盤の茨城県では品質に問題があり、出荷始めの長野県との価格差が大きくなっている。そのため、全国との価格差にもつながっている。価格安ではあるが数量増のため平年並みの金額(99%)となっている。
- ・レタス: 出荷終盤の茨城県では品質に問題があり、出荷始めの長野県との価格差が大きくなっている。そのため、全国との価格差にもつながっている。価格は平年並みであるが、数量減がそのまま金額減(平年比84%)につながっている。
- ・トマト: 茨城の数量は平年より大幅減(平年比69%)の単価高(平年比119%)となった。全国的には数量は平年並みである(平年比105%)。数量減の割合が大きく単価高では補えておらず、金額も平年を下回っている(平年比82%)。
- ・メロン類: 茨城の数量は5月の出荷が大幅に遅れ、平年より大幅減(平年比61%)の単価高(平年比104%)となった。全国的にも数量減(平年比89%)である。数量減の割合が大きく単価高では補えておらず、金額も平年を大幅に下回っている(平年比63%)。